

東京・春・音楽祭 —東京のオペラの森2013—
SPRING FESTIVAL IN TOKYO TOKYO OPERA NOMORI 2013

東京
春祭
TOKYO OPERA NOMORI

クロード・ドラングル サクソフォン・リサイタル Claude Delangle Saxophone Recital

サクソスに選ばれた男
——
待望の東京公演

サンジュレー:2つのカプリース
Singelée:2 Caprices

ミヨー:スカラムーシュ op.165b
Milhaud:Scaramouche op.165b

プーランク:クラリネット・ソナタ
Poulenc:Sonata for Clarinet and Piano

フランス・シャンソン集(編曲:フィリップ・ポルトジョワ)
French folk songs (arr. by Philippe Portejoie)

ヒンデミット:アルト・サクソフォン・ソナタ
Hindemith:Sonata for Alto Saxophone and Piano

ブラームス:ヴィオラ・ソナタ 第2番 変ホ長調 op.120-2
Brahms:Sonata for Viola and Piano in E-flat major op.120-2

ピアノ:野平一郎
Piano:Ichiro Nodaira

3/30 15:00
[土]

東京文化会館 小ホール

March 30 (Sat) 15:00 Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

S¥5,000 A¥3,500 U-25¥1,500

※U-25チケットの取扱いは東京春祭オンライン・チケットサービスのみ

【主催】東京・春・音楽祭実行委員会 【協力】野中貿易株式会社

©Atelier Robert Doisneau

クロード・ドラングル サクソフォン・リサイタル

Claude Delangle Saxophone Recital

かれこれ30年以上も世界のサクソフォン界の最前線を走り続けているクロード・ドラングル。古典からコンテンポラリーまでのレパートリーを自由に行き来し、古典では新たな演奏スタイルのスタンダードを構築、コンテンポラリーでは演奏困難と思われるパッセージを前に、あたかもそこに技巧の問題など存在しないかのように自然に吹きこなし、天才……という紹介は、彼の演奏を聴いたことがある方なら、誰しも頷いてくれることだろう。今回の東京・春・音楽祭では、そんなドラングルが2つのコンサートに登場するので、彼の魅力をたっぷり味わうことができる。そのひとつ、3月30日のリサイタルでは、19世紀初頭に生まれたジャン＝バティスト・サンジュレーから、19世紀の最後に生まれ、20世紀半ば過ぎまで活躍したミヨーやヒンデミットまでをカバーした、いわゆるクラシックらしい曲目が用意された。「古典をしっかり吹けなければ、コンテンポラリーをちゃんと演奏することなど不可能」と、その重要さを熱く語っていたドラングルが、自ら選んだプログラムである。サクソフォンや管楽器愛好家はもとより、あまたの音楽ファンに強く推薦したい。

音楽・バレエ・映画評論
松本 學

クロード・ドラングル (サクソフォン)

Claude Delangle (Saxophone)

現代を代表するサクソフォン奏者の一人であるクロード・ドラングルは、ソリスト、研究者、教育者等、多方面で活躍している。彼は、ペリオ、ブーレーズ、武満徹、ピアノソナタといった作曲家とコラボレートすると同時に、若い作曲家の支援にも力を入れ、現代音楽の普及・拡大に尽力。1986年にアンサンブル・アンテルコンタンポランのサクソフォン奏者に招かれて以降、ソリストとしてBBC交響楽団、フランス放送フィルハーモニー管弦楽団他のオーケストラや、ケント・ナガノ、エサ＝ベッカ・サラネンといった著名な指揮者と共演。また、プレジンス・フェスティバル、ムジカ・ノヴァ・フェスティバル等の主要な音楽祭に招待されており、特にアゴラ音楽祭ではircam(フランス国立音楽音響研究所)から全権を委任されている。1988年には母校であるパリ国立高等音楽院の教授に任命され、同校のサクソフォン・クラスを世界有数の水準に育成した。



野平一郎 (ピアノ)

Ichiro Nodaira (Piano)

東京藝術大学大学院修士課程作曲科を修了後、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に学ぶ。作曲、ピアノ、指揮、プロデュース、教育等、多彩な活動を展開。ソリスト、室内楽奏者として、国内外の楽団や名手と多数共演。レパートリーは幅広く、マヌリ、ベンジャミン、松平頼則らの作品を世界初演し、リゲティ、武満徹らの作品の日本初演を手がける。第12回中島健蔵音楽賞、第35回サントリー音楽賞、第55回芸術選奨文部科学大臣賞。2012年には紫綬褒章を受章。現在、静岡音楽院AOI芸術監督、東京藝術大学作曲科教授。



東京・春・音楽祭 -東京のオペラの森2013-

3.15 Fri. - 4.14 Sun.

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りで祝う――

明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1か月にわたり開催する音楽祭です。東京文化会館での「ワグナー・シリーズ」や、国内外の一流アーティストによる公演をはじめ、美術館・博物館を会場とした「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」など、約100公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとときに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる――そんな「東京・春・音楽祭 -東京のオペラの森2013-」が東京・上野の春を美しく彩ります。

春が訪れ
桜がひらいて
音楽が始まる
上野の森に

www.tokyo-harusai.com

入門編から上級編まで読みごたえのあるコラムを掲載中の「春祭ジャーナル」ほか、[Facebook] [Twitter] など、多彩なコンテンツをご用意。

クロード・ドラングル 出演

フランス発、最先端の音響実験空間
4/5(金) 日経ホール (大手町駅 C2b出口直結)
全席指定 通し券¥5,000 各公演¥3,000 U-25¥1,500

Concert I 18:30 出演: アンサンブル・クール＝シルキエ
ファウスト・ロミテリ: Trash TV Trance エレクトリックギターのための / 他

Concert II 20:30 出演: クロード・ドラングル
ピエール＝ブーレーズ: 二重の影の対話 (サクソフォン版)

野平一郎: 息の道～4つのサクソフォンを奏する1人のサクソフォン奏者と電子音響のための

チケットのお申込み

東京春祭オンライン・チケットサービス

<http://www.tokyo-harusai.com/>

(座席選択可)

公式HPだからこそ
嬉しいサービス
たくさん!

チケットレスで
ご入場

チケットレスQ

チケットをメールで受信、またはご自宅印刷。コンビニでチケットを受け取る手間を省き、さらに手数料もちよとお得です。

3人そろうと
5%OFF

トリオ・チケット

3名でご来場の場合、チケット代を5%割引
※席種限定・同日1公演につき、同席種を3枚購入の場合のみ。

※東京春祭オンライン・チケットサービスのご利用はご登録が必要です(無料)。公式ホームページ内「チケット」ページにて、詳細をご確認ください。※「チケットレスQ」「トリオ・チケット」は対象席種限定のサービスです。※車椅子席、団体での鑑賞等詳しくは下記までお問合せください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる可能性があります。出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。

公演に関するお問合せ 東京・春・音楽祭実行委員会 03-3296-0600



お電話でのお申込みは
03-5685-0650

東京文化会館チケットサービス

会館内チケット売場でも購入できます

その他プレイガイド

チケットぴあ <http://pia.jp/t/harusai/>
0570-02-9999 (音声自動応答)
②597-881

ローソンチケット <http://l-tike.com/>
0570-000-407 (オペレーター)
0570-084-003 (音声自動応答)
①34282

e+ (イープラス) <http://eplus.jp/harusai/>

MADE IN
100% FRANCE

SAXOPHONES
SUPER ACTION 80 SERIE II・SERIE III

総発売元 株式会社ノナカ
〒231-0011 横浜市中区太田町4-46 TEL.045-212-0332(代)

<http://www.nonaka.com> (野中貿易)

総輸入元 野中貿易株式会社
〒231-0011 横浜市中区太田町4-46 TEL.045-211-2022(代)

<http://www.nonaka.com/selmer> (セルマー専用サイト)